

岩手県立総合防災センター

防災関係DVDライブラリー

番号	題名 (対象)	時間 (分)	内容 (製作年)
1	【消防団PRDVDビデオ】 ファイヤーファイティング スピリッツ (一般)	24	消防団員の活動への理解と協力をさらに広げ、地域防災力の充実強化のため、消防団PRや入団促進に向けて活用していただくビデオです。 (2005年製作)
2	地震だ！その時どうする (小学校高学年)	18	将来、地域防災の要となる若年層(小学高学年)を対象に、地震対策に関する知識を分かり易く学習できるよう解説しています。 (2008年製作)
3	【消防団PRDVDビデオ】 ファイアーボランティア -自分ができることって？- (一般)	27	若きサラリーマンが「自分にできること-消防団という生き方」を色々な人々との出会いや励まし、応援を通して見つけていく物語。ドラマの中では救急救命(AED)処置やポンプ操法訓練シーンと実際の消防団活動、機能別消防団員等についても紹介しています。 (2008年製作)
4	救命の第一走者 「命を救う応急手当」啓発編 「応急手当の方法」基礎編 /マニュアル編 (一般)	66	心肺蘇生法とAEDの使用による応急手当、さらにはスムーズな「救命のリレー」等、救命事例を交えて、その場に居合わせた人の役割と応急手当の大切さを訴えます。 (手話通訳入り・2008年製作)
5	今すぐできる！家庭防災 「ふせごう」 家具等の転倒防止対策 (一般)	21	①凶器となる家具・家電 ②我が家の壁を知る ③壁にしっかり固定するには ④壁に固定できない時には ⑤家具を固定した後は ⑥家具を固定するには ⑦結び「自助」「共助」「公助」「防災度チェッククイズ」他特典映像も収録。 (2009年製作)
6	津波から生き延びるために 「知る・行動する」 (一般)	15	平成22年度防災学習DVDビデオ。 (総務省消防庁・2010年製作)
7	改訂版 大地震発生！ 東日本大震災・阪神大震災 から学ぶ (一般)	18	迫り来る地震や津波にいかにかに備えるべきか、大地震を体験した被災者の話から「本当に学ぶべき教訓」を探っていき、耐震補強、危機意識、コミュニティ活動や情報の確保の大切さを伝えます。 (2011年製作)
8	火あそびは火事のもと ケンタとニャンタの火の用心 (幼児)	13	5歳の少年ケンタとペットの猫ニャンタが、失敗を繰り返しながら防火に対する知識をまなんでいく、幼児向け防火教育アニメーション。 (2008年製作)

番号	題名 (対象)	時間 (分)	内容 (製作年)
9	マジカルプータの 火遊びはあぶないよ (幼児・小学校低学年)	15	火遊びに夢中のキョウタが、愛犬プータやその仲間たちと一緒に、火遊びが危険なことや、火災時の対応について学んでいきます。 (20012年製作)
10	地域で減災！ あなたが力 みんなが力 (一般)	14	自然現象は防げなくとも、被害は減らせる・・・この考え方が「減災」です。減災の基盤となる「自助」「共助」の大切さを示し、地域防災への関心と参加意欲、当事者意欲を呼び起こします。 (2008年製作)
11	ボクは、すぐになげんだ 東日本大震災から学んだこと (小学生)	14	釜石市の小学生たちがどのように避難したかを詳細に描き、地震が起こったときの身の守り方や津波のメカニズムなどもおりませ、子どもたちの防災力向上を目的に制作したものです。 (2012年製)
12	「防火管理者は巡回中」 (福祉施設編) (一般・防火管理)	24	福祉施設における防火管理者の役割と責任を紹介し、過去の火災事例や、煙や炎が広がる実験映像などを盛り込み、防火管理の重要性を強く訴えます。 (2,011年製作)
13	サル太郎 地震には負けないぞ！ (幼児・小学校低学年)	15	子供たちには、「地震は怖い」という恐怖心だけを与えるだけでは十分ではありません。ここでは、子供たちの大好きな動物たちを主人公に、歌などを交えながら、自分の命を守る方法を教えていきます。 (2008年製作)
14	深刻化する気象災害 どう身を守る？どう備える？ (一般)	25	「集中豪雨」「土砂災害」「竜巻」「大雪」などについて、こうした気象災害がなぜ発生するのか、実験やCGを用いながら解説するとともに、これらの災害から身を守るためには、どうすれば良いかを示していきます。 (2014年製作)
15	ズッコケ三人組の 火あそび防止大作戦 (幼児・小学校低学年)	11	子どもたちに火の扱い方、火の恐ろしさを知ってもらうため、子どもたちが親しみをもって見られるアニメーションで描いています。 (2014年製作)
16	避難所の開設・運営 その時、皆さんの力が必要です (一般)	17	地域の防災拠点としての避難所の役割、開設・運営の流れ、東日本大震災で得られた教訓などを分りやすく解説します。市民自らが避難所を運営する一員であることを強く訴え、地域の共助力を一層高めることを目的とした市民向けの防災・減災DVDです。 (2014年製作)

番号	題名 (対象)	時間 (分)	内容 (製作年)
17	大丈夫ですか！火の消し忘れ データでみる住宅火災の原因 (一般)	19	ちょっとした不注意で火災になることは少なくありません。火災が発生する原因をデータから読み取り、火災発生の危険性が高いものを取り上げながら、出火防止のポイントや対策を考えさせる内容です。 (2016年製作)
18	災害ケーススタディ デトっさの判断！君ならどうする (小学生)	13	具体的な災害のケースを分割して多数取上げ、ケーススタディとして想定し、その場でどうすべきか考えさせる実践的な内容になっております。 (2015年製作)
19	大忍者玉丸の火の用心 (幼児・小学校低学年)	19	忍者玉丸とくのニンが、消防士の黒丸や師匠のじい丸と一緒に、火災の恐ろしさを学んでいきます。子供たちに火災の恐ろしさを知ってもらい、火遊びが原因である火災をなくすことを目的とした作品です。 (2017年製作)
20	熊本地震・連続震度7 内陸の浅い地震の怖さ (一般)	23	「熊本地震」を題材として取り上げ、活断層地震について考えていきます。活断層と地震の関係、地震が起こるしくみ、そして過去の活断層型地震などについて検証し、大地震への備え、家の中での対策、緊急地震速報、地震発生時の避難行動など日頃から備える必要があることを強く訴える内容となっております。 (2018年製作)
21	のぶながくんの みんなで約束火の用心 (幼児・小学校低学年)	10	戦国小学校に通うのぶなが君、ひでよし君、いえやす君が友達に張り合って火災を起こしてしまいます。子供たちに火災の恐ろしさを知ってもらい、火遊びが原因である火災をなくすことを目的とした作品です。 (2017年製作)
22	相次いで大きなゆれが！ 熊本地しんの持ちょうを 知っておこう (小学生)	19	「熊本地震」を題材として取り上げ、地震とそのメカニズムについて博学的なアニメキャラクター「ナマズ博士」が登場し、子供たちに活断層型地震をやさしく解き明かしていきます。 (2018年製作)
23	地震・水害から命を守る 生き抜くための自助・共助 (一般)	24	大地震や風水害などの自然現象は、人間の力ではくい止めることはできませんが、災害による被害は、私たちの日頃の備えによって減らすことができます。災害に遭遇する家族の様子をドラマで描き、「自助」・「共助」の重要性、命を守る備えと行動を実感的にイメージさせます。 (2019年製作)
24	火事から自分の命を守る 生き抜くためのリスクウオッチ (小学生)	15	子供が火災の危険に直面したときに、自分で考え、自身の力でサバイバルすることを目指したものです。未来を生きる子供達に生き抜くための知識と技術、危険に立ち向かう勇気を身に付けさせます。 (2020年製作)

番号	題名 (対象)	時間 (分)	内容 (製作年)
25	ハローキティとまなぼう！ ぼうさいくんれん (幼児)	14	キティとミミィが、学校の防災訓練や実際の地震を体験するストーリーを通して、地震が起きたときの行動や避難の仕方をわかりやすく描いています。どのように命を守る行動をとればよいか、子供達がキティたちと一緒に学ぶことができる教材です。 (2019年製作)
26	迫り来る 大地震に備える (一般)	26	日本では甚大な被害をもたらす大地震が、いつどこで発生してもおかしくありません。地震で命を落とさないために、私たちは日頃からどのような備えをするべきなのでしょう。様々な場所で地震に遭遇したとき、その場所に依じてどのように身を守ればよいのでしょうか。実写映像を通して、これらを具体的に解説していきます。 (2020年製作)
27	大雨のとき気をつけること 早めに避難するヒント (小学生)	18	大雨が発生する原因とそれがどのような危険を生み災害となっていくかを、過去の豪雨被害の実態と被災者の声を紹介しつつ、イラストやCGを組み合わせてわかりやすく解説します。 いざというときの身の守り方や、日頃準備しておくべきことを示しています。 (2019年製作)
28	要配慮者の備えと避難行動 (一般)	27	毎年のように地震や水害などの災害が発生する中、避難したくても動けない人や、情報の入手すら困難な人がいます。要配慮者と呼ばれるこれらの方々を守るために、どう備え、どう行動すれば良いのか。当事者の方々への取材を交えながら、自助、共助の両面から具体的な方策を探っていきます。 (2021年製作)
29	電気なら安全？ 増加する家庭電気火災 (一般)	18	身近な家庭電気製品や電気器具が、ちょっとした不注意で火災になることは少なくありません。電気は手軽で安全に思えますが、誤った使い方をすると危険です。 本作品は、電気製品や配線器具などを個別に取上げ、火災事例、火災実験の映像などでその危険性を解説し、火災を起こさない環境や習慣をどのように心がければよいかを考える内容となっています。 (2020年製作)
30	防災落語2・災害時編 ～親子で楽しんで学ぼう～ (一般)	24	災害が起きたときに取るべき行動を、落語の形式で楽しく学べます。 地震、火災、台風、豪雨などの災害が起きたときに取るべき行動をシチュエーション別に面白おかしく紹介します。古典落語で有名な「まんじゅうこわい」を防災風にアレンジした内容や父親と息子の掛け合いの中で学べる防災知識などオリジナル落語を3席収録しています。 (2019年製作)